＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガを

　お届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.209　（R３.12.６）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

早いもので，今年もあと約ひと月となりました。今年１年は，皆さんにとってどんな年だったでしょうか。思い起こせば，２年前の今頃から，新型コロナウィルスの感染拡大が徐々に始まりました。今年もコロナとともに進んできた年であったかと思います。

さて，皆さんの中には，「社会教育士」という言葉を最近，聞かれた方も多いのではないでしょうか。令和２年４月に社会教育主事講習規程が改訂され，講習や養成課程を修了した方には，社会教育主事任用資格と併せて，「社会教育士」という称号が与えられるようになりました。

その「社会教育士」には，社会教育の制度や仕組み，基礎的な知識に加えて次の３つの能力（専門性）が求められていますが，その３つの能力とは何だと思われますか。

１．ファシリテーション能力

２．プレ○○○－ション能力

３．コー○ィ○ート能力

（２番，３番の答えは編集後記に記しましたので，確認してくださいね。）

どの力も身につければ，日々の私たちの生活や仕事の中でも大変有益な能力です。

この内，１番のファシリテーション能力について，私自身のことを少しお話します。私とファシリテーションとの出会いは，広島県教育委員会が開発した「『親の力』をまなびあう学習プログラム」（通称：「親プロ」）でした。プログラム開発当時は県の社会教育主事がファシリテーターとして講座に出向いて進行していました。今では養成講座を経て認定された県内1,000名以上のファシリテーターが講座を実施されています。市町によっては，ファシリテーターの皆さんが市町の家庭教育支援担当課と連携されながら，チームを結成し自律的・協働的な活動を展開されています。県内に「親プロ」が普及してきたのは，県内のファシリテーターの皆さん，またバックアップしてくださっている市町の担当課の方々のおかげであり，この場をお借りして，改めて感謝申し上げます。

私自身，「親プロ」ファシリテーターとして駆け出しの頃は，講座を進行するのが精一杯でしたが，保護者の方々が学び合い，気づきを深めていかれる様子を間近に感じながらファシリテーションの面白さにハマっていきました。参加者同士のつながりづくりの工夫，参加者の思いを引き出す問いの吟味，また，気づきを深める終盤の振り返りの大切さに気付き，試行錯誤しながら講座を進行していました。そして，講座後はいつも私自身が多くの気づきを頂いた思いを持ちながら，帰路についたものです。「親プロ」講座のファシリテーターとしては活動していない現在ですが，あの頃に学んだファシリテーションのマインド，スキルをいつでも，どこでも活用していけるようにと，今も心がけています。

さて，「社会教育士」の称号が認定される「社会教育主事講習［Ｂ］」が，年明け１月24日（月）から始まります。この講習を受けることは，ファシリテーション能力を含めた３つの能力の向上にお役に立つことでしょう。「社会教育士」の制度創設により，本年度は例年より多くの問い合わせ，応募があり，生涯学習・社会教育に関わる，また，関心のある皆さんのニーズや講習受講に向けての熱い思いを実感しています。講習はライブ配信と集合研修を組み合わせたハイブリッド型で行います。受講者の皆様の学びが深まりますよう，精一杯，御支援させていただきます。

所長　田﨑　志緒

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 指導者・支援者向け情報

◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会

◆【報告】広島県公民館等職員研修会（オンライン型）

◆【報告】地域課題対応研修支援

　★廿日市市市民センター職員研修

【２】地域の教育力向上

　◆【案内】地域と学校の連携・協働体制構築研修会（兼）地域学校協働活動推進員等

研修会(オンライン型）

　◆【取組紹介】「ワクワク学び隊」活動の様子（東広島市）

【３】家庭教育支援

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（三次市）

【４】その他

◆「公民館等の取組事例集」案内

★パパとにこにこ広場（府中町府中公民館）

★三篠の藍（アイ）復活プロジェクト（広島市三篠公民館）

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者・支援者向け情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会

日　時：令和４年３月５日（土）13:00～17:00

方　法：Web会議システム「Zoom」を活用したオンライン型

テーマ：新しい時代の学びの在り方～私たちに何ができるか共に考える～

［基調講演］

　明治学院大学社会学部教授・日本生涯教育学会会長　坂口　緑　氏

［分科会・情報交流］

　分科会は，事例発表等を予定しており，ブレイクアウトルームに分かれての少人数による情報交流等を分科会内で行います。

［全体交流］

　各分科会での内容を全体で共有します。

＊これからの生涯学習・社会教育の在り方を見据えながら，豊かな学びやつながりづくりの実現に向けて，生涯学習・社会教育関係者として何ができるかを共に考えましょう。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

＊詳細については，1月号で改めて御案内します。

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】広島県公民館等職員研修会（オンライン型）

（終了しました）第１回　11月25日（木），第２回　11月26日（金）

延べ受講者数212名

　＊「新しい時代の学びの在り方～公民館ができるつながりづくり～」をテーマとした講演やトークセッションを始め，体験を通したオンライン講座のつくり方などについて研修をしました。

＊多数の御参加をありがとうございました。詳しくは，次号で報告します。

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】地域課題対応研修支援

★廿日市市市民センター職員研修

（第１回が終了しました）11/16（火）オンライン型　受講者20名

主な内容

講義・演習　「参加型学習の意義とファシリテーションの基礎」

＊参加型学習，ファシリテーションについて講義を行った後，演習でブレーンストーミングを行いました。

＊演習では，各グループ和やかな雰囲気で話し合い，廿日市市の強み（よいところ）について多角的な視点から見つめ直すことができました。

＊第２回は，12/21（火）に実施予定です。

※市町の研修担当者と連携・協働し，市町が実施する地域課題に対応した研修等の企画・運営を総合的に支援します。

※「学びから地域課題解決を導く研修づくり」を私たちと一緒にしませんか？

※お気軽に担当まで御連絡ください。お待ちしています！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

本年度の事業の様子

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/houmongatakensyu-r03houkoku.html>

実施要項等

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/houmongatakensyu.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】地域の教育力向上

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】地域と学校の連携・協働体制構築研修会（兼）地域学校協働活動推進員等研修

　会(オンライン型）

　地域と学校の連携・協働を推進していくための方策等について理解し，今後の取組の充実につなげる機会とします。

日　時：令和４年１月24日（月）

方　法：Web会議システム「Zoom」を活用したオンライン型

　＊詳細については，近日中に各市町に通知を送らせていただきます。

▼詳しい情報については，現在準備中です。（12月中旬頃，以下のアドレスに掲載予定）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-houkago-chiikikyouikuryoku3.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【取組紹介】「ワクワク学び隊」活動の様子（東広島市）

＊「メイプルみっつ」と「カモミールラマシカ」が三ツ城わくわく広場で活動しています。

＊当日の活動支援だけでなく，活動内容の企画や事前準備も主体的に行っています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-r3team-1021.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【３】家庭教育支援

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（三次市）

日　時：令和３年10月20日（水）13：30～15：00

場　所：多幸コミュニティセンター

教　材：コ－４「いきなりどなっていませんか？」

参加者：東部地区母子保健推進員（17名）

＊乳幼児の親を対象としたプログラムを体験することで，子育て中の親への支援の仕方を考えました。

＊日頃から子育て中の親子に関わっている母子保健推進員の方々がプログラムを実際に受けることで，親への関わり方を改めて考える機会になりました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/oyapurokouzanoyousu-r3miyoshi.html>

■■━━━━━━━━

【４】その他

━━━━━━━━■■

◆「公民館等の取組事例集」案内

公民館等での「学びを通じた地域づくり」につながる取組事例を紹介します。

★パパとにこにこ広場（府中町府中公民館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/461978.pdf>

　　＊体験的に地域のことや子育てについて父親同士が交流しながら楽しく学ぶ場を設定しています。

＊参加した父親が発達段階に応じた遊びや声かけについて学ぶことで，自分の子供とより良く接する意識を高めた事例です。

★三篠の藍（アイ）復活プロジェクト（広島市三篠公民館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/461979.pdf>

　　＊地域や学校と連携して藍の生育から染色等に取り組むことを通して，地域コミュニティの活性化等につなげていこうとしています。

＊子供たちが藍に対する理解を深めるとともに，地域に対する理解や愛着を深めていく事例です。

▼他の事例は，以下のURLからどうぞ！（公民館等の取組事例集一覧）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/torikumijireisyu1.html>

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　新型コロナ感染者数がかなり低いレベルで推移し，ひとまずホッとしております。こ

のまま冬に入っても状況が後戻りしないよう，皆で体調管理に努めましょう。

さて，巻頭コラムの答えは，２：プレゼンテーション能力，３：コーディネート能力です。プレゼンテーション能力は情報を発信するスキルですが，聞き手の行動や心理を話し手の意図に沿った方向に変化させる効果が求められ，コミュニケーション能力や情報を的確に組み立てる構成力等も必要な技術です。コーディネート能力は目標達成のために組織や立場を超えて関係を調整し，全体の合意を形成していく技術です。コラムで紹介したこれら３つの能力は，民間企業等どの分野の人材育成においても重視されますが，社会教育・生涯学習行政においても事業効率を高めるために不可欠な能力です。Ｂ講習が皆様のレベルアップのお役に立てばと思います。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.